

当院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

受付番号 10-3

研究課題名	内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)後膵炎の発症に関する因子の検討
当院の研究責任者 (所属)	氏名 宮原貢一 所属 内科
本研究の目的(概要)	研究の背景・目的 内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)は開発以来、胆道疾患、膵臓疾患の診断に大きな役割を果たしてきた。一方、ERCPに伴う膵炎発症は本検査に伴う最大のリスクである。 ERCP症例を後方視的に検討し、ERCP後膵炎の危険因子について検討する。
調査データの該当期間	2013年1月～2017年12月
研究の方法 (使用する情報等)	上記期間にERCPを行った患者を対象として後ろ向きに調査する。
試料/他研究機関への提供及び提供方法	
個人情報の取り扱い	個人名は登録せず、患者ID、症例登録番号のみで管理する。解析には患者IDは使用せず、症例登録番号のみを用いて行う。
本研究の資金源(利益相反)	利益相反：無し
お問い合わせ先	【研究担当者】氏名 宮原貢一 内科 佐賀県唐津市和多田 2430 TEL (0955) 72-5111 FAX (0955) 73-9530
備考	